

特集 決算 平成 20 年度 のあらまし

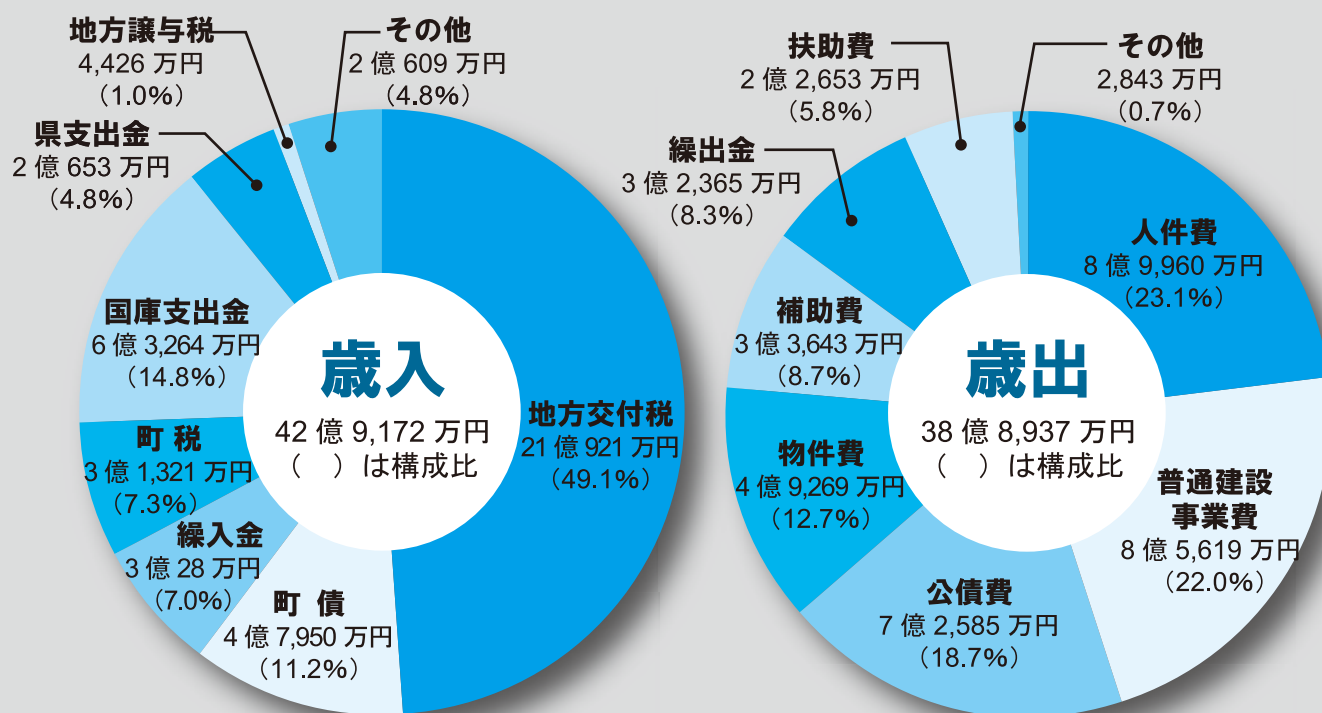
与論町のみなさまから納めていただいた税金は、みなさまの毎日の暮らしをより良くするために、さまざまな用途に使われます。

決算書は、その年度に与論町でどのような事業が行われ、どのようにお金が使われたのかをあらわすものです。ここでは、平成 20 年度決算についてお知らせいたします。

一般会計の決算状況

与論町に入ったお金である「歳入」は、総額 42 億 9,172 万円となり、前年度に比べて 13%、5 億 427 万円の増加となりました。また、一年間で町で使ったお金である「歳出」は、総額 38 億 8,937 万円となり、前年に比べて 7%、2 億 5,960 万円の増加となりました。これらの「歳入・歳出」の詳細は、以下のとおりです。

平成 20 年度一般会計（歳入・歳出）



特別会計の決算状況

会計区分	歳入額	歳出額
国民健康保険特別会計	8 億 9,763 万円	9 億 5,067 万円
と畜場特別会計	7 万円	7 万円
老人保健特別会計	9,649 万円	9,640 万円
農業集落排水事業特別会計	2,118 万円	2,118 万円
介護保険特別会計	5 億 1,497 万円	4 億 9,672 万円
後期高齢者医療特別会計	5,299 万円	5,179 万円
合 計	15 億 8,333 万円	16 億 1,683 万円

用語解説 ?

■一般会計とは？

福祉・教育・土木・衛生などの地方自治体の基本的な施策を行うための会計です。

■特別会計とは？

特定の事業を行う場合、その他特定の歳入を持って特定の歳出に充て、一般会計の歳入・歳出と区分して設置した会計です。